

鍼灸科

東洋医学概論 3

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	奥山夕記子			実務経験	有	職種	鍼灸師				

授業概要

東洋思想の陰陽五行論を基礎理論として、東洋医学的な身体のメカニズムや病気についての考え方、診断施術法について学びます。

到達目標

並行する診察学応用1と中医学概論1の授業を総合し、臓腑の生理と病理を理解しながら、患者の身体の状態を正しく把握、東洋医学的な診断法に基づき「弁証」を行えるようになること。また東洋医学用語を患者にわかりやすい言葉に置き換えて説明できるよう、総合的な知識を習得することが目標である。

授業方法

中医学概論1と並行して行うため、中医学概論1の理解度の確認を随時行う。東洋医学概論に基づいた総合的な観点で考えられる力を養い、病態を正確に把握し、臨床へと進められるように育成する。個人ワーク以外にグループワークを取り入れる。

成績評価方法

期末試験で100%評価する

履修上の注意

授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。

教科書教材

東洋医学臨床論〈はりきゅう編〉東洋療法学校協会編医道の日本社

回数	授業計画
第1回	東洋医学概論東洋医学の治療原則その1
第2回	東洋医学概論東洋医学の治療原則その2
第3回	東洋医学概論八綱病証虚実寒熱表裏

第4回	東洋医学概論八綱病証虚実寒熱表裏
第5回	東洋医学概論臟腑病証脾 1
第6回	東洋医学概論臟腑病証脾 2
第7回	東洋医学概論臟腑病証肺 1
第8回	東洋医学概論臟腑病証肺 2
第9回	東洋医学概論臟腑病証心 1
第10回	東洋医学概論臟腑病証心 2
第11回	東洋医学概論臟腑病証腎 1
第12回	東洋医学概論臟腑病証腎 2
第13回	東洋医学概論臟腑病証肝 1
第14回	東洋医学概論臟腑病証肝 2
第15回	まとめ